

第 24 回 災害対策ワーキンググループ会議 議事録

日時：平成 30 年 7 月 11 日（水） 21：25～21：40

場所：前橋市民文化会館 4 階会議室

出席：大谷、山根、齋藤、岸和田、宮崎

欠席：八木原

○災害時情報伝達訓練の反省会について

第 9 回関東臨床工学会の開催前【10 月 27 日（土）】に幕張メッセで反省会が実施される予定。詳細な連絡はまだ届いていない。今回本部を担当された岸和田氏と齋藤氏に群馬県版の報告書作成をお願いしたい。

○来年の災害対策研究会について

世話人（Dr 猿木、植木、安藤、CE 山根）会議を 8 月 20 日（月）に予定している。来年の研究会のテーマを決めることになる。個人的には平成 24 年に利根川流域で発生したホルムアルデヒドの被害について、千葉県の災害対策担当（石丸氏）に講演していただくのはどうか？また、看護師向けの講演として、災害対策マニュアルの作成或いはアクションカードなどの活用などに長けている看護師に講演していただくのはどうかと考えている。その他の候補者は居ないようなのでこの案で世話人会議へ提案してみる。

○医務課との予定について

6 月～7 月頃に県内での災害訓練について、医務課、世話人、ブロック代表で会議を行う予定だが、現時点で医務課小久保氏からは連絡が無い。マニュアルの配布、マニュアルの説明会、マニュアルを用いた訓練といった順番になると思われる。

○透析医会群馬支部設立について

先日、埼玉県雨宮医師から進捗状況について確認の電話あり。会則案の完成までは出来ていると伝えた。支部の設立の届け出については三役と会則があれば簡単に支部の設立が可能とのこと。猿木先生と話しを詰めていく。尚、埼玉県では医会支部の役員として山下会長、鏑田氏が名前を連ねているとのこと。

○技士会として色々協力しているが当会の名前がどこにも残っていない。群馬県のマニュアルの改訂のタイミング、あるいは透析医会の支部設立の際には、当会の名前あるいはスタッフを入れてもらうように働きかけていく。